

## 「市立病院を考える市民集会」(7月12日開催)の結果報告について

### 1. 開催日時

日時：平成 27 年 7 月 12 日 (日) 14 時 00 分～16 時 15 分 (15 分間延長)

場所：野洲文化小劇場

### 2. 参加者

参加者 約 350 名、報道機関 5 社

### 3. 開催趣旨

市立病院整備に係る基本設計予算案の市議会否決を受けて、市民の率直な意見を聞き、今後の方策を見定める。

### 4. 開催結果に対する評価

今回の市民集会における参加者からの意見やアンケート結果を踏まえ、市民のみなさんが市立病院の整備を強く望んでおられることを確認した。従って、引き続き、これまでの検討や意思決定の積上げを重視し、一日も早く市立病院計画の実現を図っていくことが必要と考えた。

### 5. 参加者との主な意見交換・議論

#### (1) 意見交換等の概要

17 名の一般市民が発言されたが、中核病院が必要だとする意見は大半の人が述べられた。一方で、「大型商業施設を誘致してほしい」「高齢社会や障がい者の利便から駅前には有難い」など、立地場所については多様な意見が述べられた。これについて市長からは、駅前には市民にとって便利であるとともに医師の確保やひいては経営に有利なこと、駅前で整備することは今日までの丁寧な議論による市民合意と議会審議を経た決定事項であること、大型商業施設の立地については、旧町の政策が支障となって今さら駅前に誘導できないことなどを説明した。

- ①市民：市内に総合的な中核病院が必要だということはよく理解した。ただ、民間でダメだったのに、市が経営すれば健全化を果たせるという根拠がもう少し必要では。  
→民間病院ではあったが、経営に首長や議員など公的な立場の人が関与し過ぎて親方日の丸の病院経営になり、平成 23 年の(野洲病院が提案を出された時点の)状態に至っている。だから民間病院だったのにダメだったとかそういう話ではない。
- ②市民：新しい医療機器を次々と入れていかなければいけないが予算がいけるか。時代にマッチしたものを入れないと赤字になる。  
→毎年機器の更新で 9,000 万円ぐらいの費用を充てるシミュレーションとなっている。
- ③市民：官僚的な経営はやらないでほしい。  
→経営については官僚的にならないように、市民主体の病院運営をやる。無駄を省いて市民の立場に立ったサービスを提供していきたい。
- ④市民：計画地は、色んな人が立ち退き、先人が苦勞してようやくできた場所。病院計画など簡単な発想は許さない。病院そのものはいい。他のいい場所考えて整備したらよいのではないか。  
→今回の約 1 ヘクタールは、みなさんの意見を確認して、市議会全員の賛成を経て買った。その際の市民のための土地という議論とその後の議論からもここに病院を造ろうということは、了解済の事実であると思っている。

- ⑤市民：病院は非常に大事だから必要だ。12億のお金で土地を買われたので、当然市民全体に還元される施設を造ってほしい。ただ、駅前に大きな病院が建っているのは市民として寂しい。銅鑼博物館の辺りがいいと思う。
- 吹田市も駅前に市民病院を移すなど全国にもそういう事例はある。駅前は一番人が集まりやすい場所で、医師確保などの点で合理性が高いことは専門家も明言している。政策決定で詰めて基本計画まで出来ているので、余程の理由がない限り、この市有地を病院用地に充てようという計画。
- ⑥市民：この土地を買うときに我々が市長に託したことは、子どもや孫の代の財産として使ってくださいということだった。否決という議会の対応はどういう考えか。市民は常識をわきまえ経済にも精通していることを議員は忘れないでほしい。
- ⑦市民：市立病院になったあとも精神科医療との連携のことを考慮に入れていただきたい。また駅前のメリットもあるかもしれないが、車で来院しやすいという点で郊外も意味のあること。
- 精神科病院との連携についてのご意見に感謝する。立地場所については、ご提案の郊外だと市外の他の病院とどう違うのかといった話になる。これまで駅前で議論を積み上げており、余程のことがない限りこの方針は変わらない。
- ⑧市民：駅前には、大型の商業施設を造ってほしい。
- この用地を買収する際、市民は大規模小売店にしてくれではなく市民のためになる施設を造るよう求められた。また、過去に大規模店が立地しようとしたとき町は別の場所で進めている。現の市の大規模小売店用途の都市計画は、今市三宅・四ツ家ですでに動いている。今さら駅前では矛盾が生じる。
- ⑨市民：我々視覚障がい者は車の運転ができない。車の運転ができない高齢者も増える中、ほとんど車だろうという発想自体がどうか。公共交通機関が充実して駅前にできることは非常に有難い。
- ⑩市民：駅に近いことは望ましい。ただ、少し離れた場所でも良いのではないか。ここ以外の候補地はなかったのか。
- 駅の近くで病院整備のためにゼロから民間の土地を買いに行くというのはリスクが高い。野洲病院の提案の前にこの用地が幸いに得られたのでここしかないと決定している。
- ⑪野洲病院：市民の医療をしっかりと守るという観点で御上会は解散の決断をした。耐震化だけしたらいいとの議会での議論に非常に憤慨している。
- ⑫市民：固定資産税の引上げについて、今のタイミングはどうか。
- 市議会がさ迷われたから、野洲市の財政課題はこういうことですよというメッセージとともに一案として提示したもので、上げる提案はしていない。
- ⑬市民：地方自治で一番大事なことは、市民の生命、財産を守ること、福祉、教育に力を入れてやっていくということ。生命を守らずして何が市会議員なのか。
- ⑭野洲病院：野洲病院はオーナーがいない状況。継続していくということは困難。地域のために、この規模で、高齢者も入院して在宅に帰れるような医療機関を創っていきたい。
- ⑮市民：賛成。やはり人の命は重要だ。何とか市民の声が反映できるようにしていただきたい。
- ⑯市民：市民の声を受けながら、色んな意見が詰まった対案を考えながら進めていって欲しい。
- 〔※さらに詳しくは、別添Ⅰ（要録）のとおり〕なお、別添Ⅰ（要録）中の「市民Ⅰ」の番号と、上記の「⑩市民」の番号は整合を図っていない。

## (2) アンケートの内容

回収枚数…68枚 〔※別添Ⅱ（集計結果）のとおり〕

## 市立病院を考える市民集会 (要録)

## 1. 開催日時

平成 27 年 7 月 12 日 (日) 14 時 00 分～16 時 15 分 場所：野洲文化小劇場

## 2. 参加者

一般参加者 約 350 名、報道機関 5 社

## 3. 開催趣旨

市立病院整備にかかる基本設計予算案の市議会否決を受けて、市民の率直な意見を聞き、今後の方策を見定める。

## 4. 市長あいさつ要旨

今日は一番最新の状況をお伝えするとともに、これからの進め方について、皆さん方から様々なご意見を伺いたいという場です。市からの説明は短くして、あとはご意見と質疑応答で充実した時間を持ちたいと思います。皆さんのご参加をよろしくお願い申し上げます。

## 5. 市の説明内容 (別紙資料 1、2、3、4 による)

## ◆病院事業計画の概要

- これまでの経過と予定
- 市が実施する病院計画の直近の概要
  - ① 市が整備・設置する市立病院。開設当初は市の直営
  - ② 野洲駅南口ロータリー横の未利用の市有地に、商業施設・交流施設と一体的に整備
  - ③ 中軽度の症状に対応し、急性期医療と自宅療養の間を繋ぐ医療機関。在宅医療の後方支援機関
  - ④ 内科、小児科、整形外科、人工透析など 10 診療科
  - ⑤ 病床は 180 床 (現野洲病院は 199 床)
    - 一般病床 100 床、回復期リハ病床 40 床、地域包括ケア病床 40 床
  - ⑥ 整備費用は約 76 億円。主な財源は病院事業債
  - ⑦ 病院事業の収支計画は 16 年目から黒字。減価償却費を除く資金余剰の見通しは 2 年目から黒字
  - ⑧ 病院運営で増える一般会計の負担は毎年約 2 億円と試算

## ◆病院事業計画の直近の状況と最近の経過

- ① 「基本設計」予算が継続審査となる。3/24
- ② 「基本設計」予算が附帯決議付きで可決。4/28
- ③ 「基本設計」予算が否決。5/28

## ◆市の考え

【論点】 【市の考え】

- ① [必要論] 中核的医療を担う病院が、市内には必要

- ②〔主体論〕 市立病院として市が整備し、市が直接運営すべき
- ③〔経営論〕 病院事業は、市からの赤字補填なしで実施可能
- ④〔立地論〕 野洲駅南口の市有地に整備すべき。
- ⑤〔財政論〕 病院整備は厳しい財政事情の中でも進めるべき優先度が高い事業。また、市財政は破綻するまでの状況ではない。  
財政健全化には継続して取り組み、更なる実施も検討する。

## 6. 主な意見交換（要録）

市民1：野洲市内に総合的な中核病院が必要だというのは、よく理解した。ただ、民間のプロが経営していたにもかかわらず上手く行かなかった病院を、市が経営すれば健全化が果たされるという根拠がもう少し必要ではないか。

立地論について、駅前に出てくるための公共交通機関の状況は。また、駅前にあると優秀なスタッフが確保しやすいとのことだが、駅から離れたところにある他の病院のスタッフは優秀ではないのか？

また、今回、病院を含めた複合施設が駅前に立地するとなると、交通面の安全性、利便性が本当に担保できるのかと思う。

市長： 民間病院ではあったが、経営に首長や議員など公的な立場の人が関与し過ぎて親方日の丸の病院経営になり、平成23年の状態に至っている。だから民間病院だったのにダメだったとかそういう話ではない。

公共交通は、路線バスが野洲駅を中心に入り、プラス、循環バスが4路線駅へ入っているが、高齢化を視野に路線はまだ増やさないといけな思っている。また、スタッフ確保の問題は、後発の病院なので、できるだけ便利な場所にとという考えであり、滋賀医大も、不便でも医師は行くが便利だったらより良いドクターが集まる、とはっきり言われている。

それと野洲駅前南口は、車と人が交錯していたが今もう改善した。北口も車と人が交錯しているが直す計画。なお今の野洲駅も将来改築が必要になるが、そのとき場所を守山側に振れば北口にも公共の駐車場を設けられる。自由通路を広めにすれば、北口からも病院へ入っていただける。こういうことを考え、できるだけ駅に近い方が好ましいと考えている。

市民2：新しい色々な機器を次々と入れていかなければいけないが、予算がいけるか。時代にマッチしたものでないと赤字になる。

市長： 毎年機器を買い換える必要はないと考えるが、先ほど示した事業費試算の中にも毎年機器の更新で9,000万円ぐらいを充てていくというシミュレーションとなっている。

市民3：野洲市に来て37年。野洲病院でお世話になっている。こうして車椅子使いながら走り回ることができている。今回のこの計画は大変うれしい。しっかり財政を考えながら、造りあげていただきたいと思う。ただ、スタッフは官がやると思うが、（・・・自身の公立病院での経験談を述べて・・・）官僚的な経営はやらないでほしい。

市長 : わかりました。経営については官僚的にならないように、市民主体の病院運営をやります。今、野洲市は全国でも稀だが、学童保育や地域包括支援センターなども直営でやっていて、全国からも注目されている。かなりきめ細かくかつ市民型でサービスをやっているの、同じような運営で、無駄を省いて市民の立場に立ったサービスを提供していきたい。

市民4 : 事業収支の見込みの根拠はどういう数字か？野洲病院の実績か、人口比で出されたのか。また、この表の中の人件費がこのままで収まるのか。それから交付金で賄うということだが、それ以外にも自前で資金を作る方法を考えコストを引き下げるべきだと思う。

市長 : 事業収支の資料は公開しているが通常の試算をしている。例として平均で1,700万円くらいの医師の給与がいるという前提で、人件費とか、様々な経費や管理費を出し、逆に各診療科から上がってくる診療報酬や医業外収入を足したシミュレーションをしている。病院として1つのパッケージでシミュレーションしている。なお、今の野洲病院には毎年1億を超える支援をしているが、市のポケットマネーでやっている状態。新病院は公立病院となるので、国からの交付金も充てられる。まずは市が責任を持って病院を造って、駅前整備全体の中では民間活力を入れる形で進めたい。

市民5 : 野洲駅前で生まれ育った。今計画されている空き地と駅前ロータリーは、色んな人が立ち退き、先人が苦勞してようやくできた場所。そこへ単純な病院計画、そんな簡単な発想は、私ら駅前で商売をやってきた者は許さない。駅前という所は、商業区域で一番高い税金を取っている場所だ。そこへ、土地が空いたからと言って病院を建てて、商業施設をポコポコと貼り付けたらいいなどは、何十年掛けて立ち退かした人は怒りはる。病院そのものはいい。いい場所考えて整備したらよいのではないか。

市長 : 病院を計画する前、〇〇ビールからあの土地を買わないかという提案があった。当初は、約20日間での返答を求められたが、最終的に結論を出すまで1年とされ、市民と何回も話しをした。そして市民の多くと市議会が全会一致で賛成されたので、あの土地を12億5,000万円を買った。そのときオープンにして大議論しているが、質問された方はどういうご意見でしたか？

市民5 : 商業集積をして最も効率のええやり方をしても貰いたい。

市長 : 商業集積に関しては、約20年前に(量販店名1)が駅前を整備したいと買いに来たときに、町が向こう(現存地のこと)へ斡旋している経過がある。それと(マンション名)の土地も一部は市有地だったが、交換を重ねてすべて〇〇ビールの土地になった。今回の市有地の買収を〇〇ビールが提案してきた際に、平成17年のマンションのときは、市に相談せずに、民間に用地を売られたのですかと聞いたら、違います、野洲市に提案しにきたが、すぐに断られました、とのことだった。だから議論にならないまま、今、(マンション名)が建っているが、そのとき、駅前の方はどうおっしゃったのか？このことは全部議会に公開している。今回の約1ヘクタールは、みなさんの意見を確認して、市議会全員の賛成を経て買った。だからここに、5,000㎡の病院と色んな交流施設を造ろうということは、すでに了解済のことであると思っている。

市民6：私は病院というのは非常に大事なことから、必要だと認識している。12億ほどのお金を使って土地を買われたのであれば、当然市民全体に還元が出る施設を造ってほしい。ただ、病院に限っては、やはり中主や遠くから駆けつけようとしたときに、果たして駅前のこの場所が最適かどうか…。また野洲駅に降りたときに、駅前に大きな病院が建っているというのは野洲市民としては非常に寂しい。例えば、銅鐸博物館。ああいった場所であれば国道が走っているし、中主の方や近江富士の方もアクセスできる。それから、森の中でゆっくり療養していただける環境だ。南海トラフなどの災害時、広域避難所という位置付けをするときにも、野洲駅前果たしてどうか。今の野洲駅前という場所が疑問。

市長：病院の立地場所に関しては、担当が説明した様々な要因から、野洲市に今病院を造るのであれば駅前しかないと思っている。吹田市も岸辺駅の再開発に合わせて市民病院を移すほか、国立循環器医療センターも岸辺駅前に来る。駅が一番人が集まりやすい場所。今市内の他の場所とすると、そこに循環バス網を移動しないとイケないし、駅前だとかろうじて残っている路線バスも営業上良くなると期待してくれている。それと医師確保に関して、滋賀医大は、駅前だったらドクターは派遣できるし、喜んで行ってくれるけれど、郊外へ持って行かれたら協力できないと言っている。京大もそういう見解だ。看護師や医療技術者も、市外の人には電車を降りてすぐ行けることは魅力なので、一番合理的だと考えている。確かに100人の市民が100人全員、あの場所がいいと思われたいとは思いますが、政策決定としてここまで詰めて基本計画までできている。ご意見としてはお聞きするけれども、計画として駅前ですることになっている。なお病院は広域避難所ではない。また新病院の機能はサナトリウムや長期療養をするところではなく、急性期と在宅支援の機能である。また、現に野洲市の人口の約3分の2近くがこの近辺に居るわけだから、これだけの人が交通を要する場所にわざわざ持っていくというのは無駄だ。よほどの理由がない限りは、幸い得られたこの市有地の、内7分の1を病院用地に充てようという計画で、説明しているとおりである。

市民7：この中に市議員の方がおられると思う。7月の広報に議会が否決した、とある。この土地を12億5,000万円で買うとき、我々が市長に託したことは、子どもやら孫の代の財産として使ってくださいということだったのではないのか。否決という議会の対応は、どういう考えを持ったものなのか。私ども市民は常識をわきまえており経済にも精通している。これだけは忘れないでいてほしい。先も見えるし読むこともできる。返答は要らない。

市民8：湖南病院で精神科医をしている。医療者としての立場から野洲病院の存続に賛成。当院にとっても、今、野洲病院は非常に大切な病院。精神科の患者が合併症になったときとかに、対応できる病床というのが滋賀県内では非常に少ない。転院に関わっては非常に苦労した経緯があるが、野洲病院には丁寧に受け入れていただいている。最近、野洲病院へ当院のほうから1週間に1回病棟に入る一方で、当院の病棟で内科的な発症がでたときには気軽に聞ける状況ができています。医療連携として非常にいい形で回っていると思う。今後は、虐待や認知症の問題、学校保健での問題など様々なところで精神科と連携していく機会がさらに増えてくる。野洲病院と連携をモデルとして残していただくと非常に助かるが、市立病院になっ

たあとはどうなのかと心配にも思うので、ぜひ精神科医療のことも考慮に入れていただきたい。

立地のことについては、駅前の利便性が高いのは理解できる。また計画がそこで行われているので今更ということも感じるが、個人的には、湖南病院の周りは土地が空いている。また当院の職員の多くは市内在住で、医師も基本的に公共の交通機関を使うよりは車で移動することが多い。特に看護師などは地域の方が車を使っていることを考えると、職員用の駐車場がかなりの量でいる。駅前のメリットもあるかもしれないが、車で来院しやすいというのも意味のあることで、車のない人には巡回バスを回したりすれば解決すると思う。

市長：湖南病院は県内でもすごく重要な役割を担っていただいている。湖南病院との連携のお話と同様、今の野洲病院はかなりの老人ホーム等の各機関や地域の医療機関の支援をしている。医師会も当初から大賛成であったので、予算が継続審査とされたときも促進する意見書をいただいた。

湖南病院の隣に湖南病院さんが、野洲病院を建てていただいても構わないが、それだと近江八幡の病院とどう違うのですか？といった話にならないか。だから市が考えたのは駅前。立地についてはこれまで議論を積み上げており、よほどのことがない限りこの方針は変わらない。どういう病院にしたいかというご意見をいただいたものとして理解させていただきたい。ありがとうございます。

市民9：さっきから人口重点のところ、駅前が一番いい立地なのだとおっしゃっているが、駅前にはもっと利益性が高いものをつくるべき。医療機関というのは、人の生活にとって大切だと思うが、今の野洲病院を見ると、ほとんどの方が病院へ車で来られている。駅前には、大型の商業施設を造ってほしい。そういった市を発展させるためのビジョンをやってほしい。新快速電車が停まるいい環境にあるのに、今まで発展していない理由だと思う。だから病院だけじゃなくて、もっと広いビジョンで市の設計を考えてもらいたい。あと、コミュニティバスだが、まったく人が乗っておらず全然価値がない。あんなもので通院できるか。駅前の病院は確かにドクターに来ていただく点では価値があるかも知れないが、みんなのニーズには合っていないと思う。

市長：野洲駅前の過去の経緯については、私が市長に就任してから本当に調べた。すでに経緯は公表しているが、ご意見をいただいたので、あえてお話をします。〇〇ビールの土地をわざわざ闇交換をして市道を造り、そして銭湯ができた。これも公表しているが、なぜ銭湯が造られたかという、土地保有税が1億2,000万円掛かったためこれを免除してもらおうとされたもの。これを以って野洲町は免除したが、本当は10年の定期借家権だから免除できない制度。つまり〇〇ビールは1億2,000万円を野洲市民から儲けている。さらに先ほど言ったマンションの土地は、一部市有地だったが、すべて市有地化するため買わないかという〇〇ビールからの申出をわざわざ断って、逆に一部の市有地も民間に売っている。そして民間が買ったときは、容積率と建ぺい率の関係であの土地にはマンションが建てられなかったが、隣の市の土地を、これも密約で開発業者に貸して、県もねじ込んで容積率と建ぺい率をあげることであそこに今マンションが建っている。

それと、過去に（量販店名1）がここに立地したいとしたとき、今現に（量販店1）が建っ

ているところへ誘導してここを空けている。それと議会に公開しているように、〇〇ビールは今のスマイルが建っている野洲の町有地の固定資産税を5～6年間も支払っている。旧の野洲町は町有地に固定資産税を掛けて、それを〇〇ビールが払っている。なぜ〇〇ビールが払っていたかは、闇で交換してもらっているので登記がなく対抗要件がないので怖かったからだと思う。

また、(量販店名 2) のところは、旧の中主町が失敗した工業団地で、毎年まだお金を継ぎ足して返している。(量販店名 2) の幹部に、駅前の市有地に出店できないかと聞いたら、橋にも棒にもかかりませんと言われた。なお現の野洲市の都市計画がどうなっているかと言うと、地元調整が着かないからまだお店ができていないが、市三宅・四ツ家の方の永年の要望で、市三宅・四ツ家の17.4ヘクタールを3年前に大規模小売店にする都市計画の区域としている。

このように駅前の土地に関しては、問題がありすぎる。市民が知られたら憤慨されるようなことが当時の市と一部の方との間で起こっている。野洲市は今回の土地の買収で12億5,000万円を払ったが、ほんとはこんなに払う必要はなかった。何回も土地の交換をしており、それをその時点で合わせていったらまず3億円くらい損している。もう1つ大きく損をしているのは、建ぺい率と容積率が元のままだったらもっと安かったのだが、マンションを建てるために容積率と建ぺい率をここだけ変えてしまっている。ただこの額で買うことについては、5年前に市民の皆さんに全部公開して伺っている。そのときの意見は、大規模小売店にしてくれ、というものではなく、市民のためになる施設のために買ってほしいということだった。だから買って、今、全体の3.5haの内の5,000平米を病院、あとは駐車場とか広場、コミュニティセンターにするという全体計画を立てている。野洲市の大規模小売店については、すでに今市三宅・四ツ家に色んな計画が動いているから、今さら駅前に建てることでは矛盾が生じる。なお、市の都市計画は市議会議員も入っている都市計画審議会で決まったものである。

市民 10 : (視覚障害者団体名) の会長の〇〇です。立地の話の中で、先ほど、患者も職員もほとんどが車だという話があった。しかし私たち視覚障がいを持った者は、当然車の運転はできない。まして、市からの説明にあったとおり高齢化社会に入り、今後車の運転ができない方も増えてくると当然見込まれる。ほとんどの人が車だろうという発想自体が、ちょっとどうかと感じる。少数かもしれないが、公共の交通機関が充実して駅前にこういった施設ができることは非常に有難いことだ。

市民 11 : この資料を見るとメリットばかり。しかし、これに書かれているとおりに行かなかった場合、赤字が続いた場合、そのツケを我々市民が負担するということになる。こういうことを踏まえて、我々選んだ議員は否決をされたのだと思う。市長はその現実をどう受け止めておられるのか意見を聞きたい。

市長 : 議員とは4年間議論してきた。正直言って、反対しておられる理由が私にはホントに分らない。病院がいらぬとおっしゃっているのか、駅前がダメとおっしゃっているのか、ホントに分らない。それと、基本構想までは賛成で、基本計画の予算も賛成だったのに、できた



基本計画に基づいて基本設計の予算を出したら継続審議にされた。これは、基本計画作る3月12日の評価委員会で、県の医療を専門にする次長が「16年では交付税が付きません」と言われたことに関係していて、後で聞いたら間違ったこと言ったとのことだったが、そういった誘導に操作されていて、市の職員も議員の方も心配になって揺らぎが出たもの。また、市議会は彷徨ってはおられるが完全に否決されてない。だから5月の議会に基本計画を500万円でもう1回基本計画の内容精査をせよということになった。つまり現時点では、市議会の総意は病院に賛成ということだ。野洲市議会は多数決では賛成だということだ。

市民12：駅前に住んでいる40代男性。私個人的には病院は非常に賛成だが、やはり駅前という立地だけが大きなポイントと考えている。意見は3点あり、1点目はやはり駅前というこの一等地を明るくしていきたいということ。だから病院以外の活用方法の選択肢にないのかということ。2点目としては、病院も交通の便利な駅に近いところにあるのが望ましいと思う。ただし、少し駅から離れるけれども、駅から歩いて5分圏内というような場所であれば立地条件としては大きく変わることはないのではないかという気もしている。ここ以外の候補地はなかったのかなということ。3点目は、今現時点の駅前の土地の活用法についてで、市民病院を建てるまでの間のこの土地の活用法をお聞きしたい。

市長：1点目は、病院は野洲駅南口周辺整備構想の一部であるということで、野洲第1子ども園の状況を見ながら今後野洲幼稚園を廃止するので、文化ホールを建て替えるか機能拡張するかは別として、文化とか市民活動の場所にしたいということで今構想している。あとは広場と、駐車場は250台から300台くらいを想定している。2点目の、病院を他の場所に、という意見だが、病院問題と同じ頃に並行してこの土地の売却の話が出てきたのでここに行き着いている。つまり駅の近くで病院整備のためにゼロから民間の土地を買いに行くというのはリスクが高くハードルが高いということ。幸いにも1ヘクタールという土地が入ってきたから、チャンスを活かして、野洲病院からの提案を前向きに活かそうとしているということ。これ以外の土地は考えていない。3点目はスケジュールが定まらないが、決まれば暫定利用で市民の方に使ってもらえるような便宜を図りたい。今年のオクトーバーフェスタもその例。

稲垣議員：市議会議員の稲垣といいます。私は今の現在の野洲病院は耐震化して、営業を継続させるということを議会でも繰り返し述べている。私は耐震化が十分可能だと思っている。本日の市の資料に耐震化が必要な建物は築35年で、耐用年数は耐震補強をしても更新されないとあるが、知合いの設計会社に相談したところ65年はいけると私は見た。先ほど大藤次長から40年と言う説明があったがその点どうか。

市長：野洲病院を耐震化するかしらないか、ということは4年前の「あり方検討委員会」で市が責任を持って新たな病院を建てるべき、ということになったもの。また野洲病院を耐震化するかどうかは、民間病院だから、私が答える話ではないと思うのに、稲垣議員は終始それを言っておられる。ただそこを敢えて言えば、今次長なり課長補佐が説明したように、今の時点で、あの老朽化している建物に、お金を出して耐震化する人は居ますか、という議論が出てくる。それ以上は野洲病院の理事会や評議委員会での責任だと思っているので、私からはお

答えしていないということ。

**野洲病院事務部長**：築後 35 年の東館は一番古い建物だが、その東館に、手術室、病棟などのコア部分のほとんどが入っている。そこの耐震構造化をするのに 3 ヶ月間休診せざるを得ない、という確認を平成 17 年の理事会などで行って今日に至っている。このことに関して、今こういう形で議会で議論されていることは病院の幹部として遺憾だ。平成 11 年度に数十億の借金をしたことで、耐震構造化するための蓄え等も今一切ない。数十年前から、病院の減価償却並びに新病院整備に対する資金計上ができていない。だから 4 年前に御上会解散という方針に舵を切った。市民の医療をしっかりと守るという観点で御上会は決断をした。本来、野洲病院が新病院を建てるべきではないかと、という方もいる。しかし、この決断をさせていただいた経緯を、皆さん方にご理解いただきたい。耐震化だけしたらいいと議会で議論をされることに非常に憤慨している。地域医療を守るという観点で野洲病院にもご意見をいただき新たな病院を造りあげたい。議員からの先ほどの発言に関しては以上のようなことである点をご了解願いたい。

**市民 13**：固定資産税引上げについては厳しい提案だと思っている。物価が上がっているし、消費税も上がった中で賃金や収入が伸びない状況。こういった中で、固定資産税を今このタイミングで上げることはタイミングとしては良くないのではないかと。市の役割として、市民の生命も大事だが、負担も軽減しながら本来の目的を達成することが大事だと思うので、固定資産税については今のタイミングはどうかと考えている。

**市長**：私は固定資産税を上げるとは言っていない。議会で、継続審議になった上に附帯決議が付いた。ここまで議会が彷徨われるのなら、原点に戻って、野洲市の財政の課題はこういう状況ですよというメッセージを出した。また、固定資産税を上げるという手法は、5 年前に自治会長さんの連名でいただいたもので、都市計画税には反対だが均等な負担だったら賛成という文書に基づいている。これはまだ提案のレベルで決して上げるとは言っていない。

**市民 14**：市長に頑張ってもらって市民病院を早く造って欲しいという、切なる思いを持っている一人だ。今までずっと議会の反対グループの声を聞いてきて、地方自治って何なのかと考えている。地方自治で一番大事なことは、市民の生命、財産を守ること、福祉、教育に力を入れてやっていくということではないのか。生命を守らずして、何が市会議員なのか、と言いたい。病院の経営が赤字だとか言われているが、極端な言い方をすると市立病院が赤字であることに大賛成だ。病院に皆が行かなくてもいいような元気な野洲市民になったら、これほど結構なことはない。国保税もグッと下がるだろう。それと比べたら病院の赤字額など僅かなものだ。私も野洲病院の常連客で、健診もすべて野洲病院にお願いしている。5 万人の市民が居るところに、救急車を受け入れられる中核病院がなくなることを望むようならば、なぜ市会議員やっているのかと言いたい。それと、守山や近江八幡にも病院はあるだろうに、と言う意見もあるが、その論理なら消防署も要らない。119 番かけたら、守山からでも八幡からでも消防車は走ってくる。病院を失うことで、より野洲市民は生命のリスクを負うことになるということだ。何か認識違いされているのではないかと。

自分は自治会の役員をやっていた関係もあって、この検討にも参加して色々議論をしてきたが、今日話していることには、大きな反対も無く、ほとんど全員賛成で今の案になってきている。ここまで進んで来たのに元に戻るの寂しいと思う。

ただ、進めるに当っては、市長は元気が良いし口もいいほうだから、敵を結構作っておられるような感じがする。われわれの先頭に立って、反対する人を何とか味方に付けるような形で頑張っていたら、一日も早く病院が完成に近づくよう、全力を尽くしていただきたいと思う。

**野洲病院副院長：**野洲病院の内科で働いている。野洲病院はオーナーが居らずオーナーを持ち回りでやっている病院だが、オーナーがいない状況で継続していくということは、困難ではないかということを感じている。耐震の問題でも、強力に引っ張る人がいたらいいが、実現は難しい。市立病院等にならないと存続は難しいと思っている。このように野洲病院が悪くなったのは平成16年の研修医制度の変更が発端で、医師不足が起こり明らかに他と差が広がった。済生会や近江八幡市民病院クラスの病院は、研修医が採れる規模だったので、救命センターをつくってどんどん大きくなっていった。逆にそれ以外の200床規模というのはかなり厳しく、医師を集めるのが大変になって経営が悪化してきた。今は盛り返しているが、端的に言うと、病院の経営は医師の集め方で決まる。医師が集まると必ず経営は良くなる。済生会も近江八幡市民病院も医師が集まる病院になっている。野洲病院も医師が集まる病院にしなければいけないと常々思っている。そういった中で私が実施したことは、もともと消化器内科医だが消化器を2割くらいにして、内科医の医師不足をカバーするために内科専従医として今やっている。全般的に診られるように舵を切って、外来をほとんどやめて入院を診ている。そうすることで湖南病院や介護施設との連携をし、超急性期病院では嫌がられる認知症の患者も診れるようにした。私は野洲市立病院でそういう医療を創っていきたい。地域のためにこの規模で、高齢者を含め、入院して在宅に帰れるようにしたいと思っている。

**市民 15：**この資料の必要論の中で、中核的医療を担うと書いているが、いったいどこまでの医療を行う病院なのか。高度医療をしてくれると私たちは間違った期待をしていないか。資料の中なかでは、高度医療はしないという話になっているが、本当にそれで皆が安心して掛かれて必要な医療がカバーできるのかを確認したいと思う。もう一点、本当に、病院が核に成り得るのか。こういった形で開発を進めるならもっと真剣に考えないといけない。文化スポーツや交流施設は何も付加価値を生み出さない。最後に申し上げたいのは、近江富士団地の隣に工業団地ができたからここに空き地ができており、ここには商業施設を貼り付けるということが当時の町長の話だった。もう少し原点に帰って本当にいい形で、街づくりをしてほしい。駅裏含めて長期的な都市計画の大きな構想を我々市民に伝えて欲しい。

**市長：**病院は、一次、二次、三次と医療の機能が決まっている。今考えている病院は、二次の機能で開業医や診療所では担えない部分を担う病院。現に今の野洲病院は実質的に二次になっていて通院10万、入院5万、救急車が650台入っている。基本的にはその機能が必要で、野洲市民の安心を後退させないようにしようということ。現時点では、野洲病院がおっしゃったが民間病院としては先がない。同等の医療機能を野洲市民が持てるのか持てないのか、

持てるのなら、一番いい形で持とうという議論をしている。それと商業機能は、□□銀行から、隣の土地を野洲は一回買って、また〇〇ビールに交換で渡して、そしてもう一回野洲が〇〇ビールから高いお金で買い戻している。何をしようとしていたのか。(量販店名 1) は立地しようとして一生懸命にされたが、野洲町は向こうに立地させるためにこの値段をふっ掛けた。実際(量販店名 1) は、抱き合わせで今の平面駐車場の土地もいずれ商工会が使うからという前提で、買わされている。そして中途半端に行き止まりのあの道も何億円も掛けてわざわざ町が造った。

4年前にこの土地を買おうしたときの議論では、市民が豊かに安全に安心できるまちづくりに使いましょうということになった。商業施設ではボタンが掛け違ってくる。だからその七分の一を病院という市民のための重要な機能に使おうということ。

市民 17 : 反対・賛成色々あるが、私は賛成。やはり人の命は重要だと思っている。私は市長に、反対派は何が反対かを聞かれて、それで説得されて市民病院を造れるように頑張っていたきたい。市会議員の方も、一体何が反対なのか、市民病院を作るのが反対なのか、赤字になるのが反対なのか、それとも費用がないからアカンというのか、はっきり市長に申し立てられ、お互いに接点を見出されるようにしていただいて、何とか市民の声が反映できるようにしていただきたいと思う。

市民 18 : 駅前に住んでいる 30 代の主婦です。駅前に病院が建って収支計画が二年目から黒字って書いてあったので、本当かなと聞きたくて今日参加したが、立地のことであったり、医師の方がこういう病院を造りたいという意見をおっしゃっておられたりで、議論が煮詰まってないのかなという印象を受けた。市長も一生懸命やられているとは思いますが、もうちょっと市民の声を受けながら、色々な意見が詰まった対案を考えながら進めていって欲しいと思った。

市長 : 冒頭での 40 分で説明したとおり、市としてはこれまで十分議論を尽くしており、パッケージ化して政策を進めている。今日だけの情報でおわかりと思うが、進め方の問題ではなくて、病院について反対なのか賛成なのか、場所がどうなのかについて、最後に発言してもらったのだから、もう少しご自身の意見をいただきたいが。

市民 18 : 今の野洲病院が続いてくれれば良いなと思っている。

市立病院を考える市民集会 アンケート集計結果

別添Ⅱ

回収アンケート数 68通

☆学区毎の提出数

野洲学区24 三上学区5 祇王学区7 篠原学区2 北野学区8 中里学区12 記入なし10

☆記入なしを除く各学区の構成比率

野洲学区41.4% 三上学区8.6% 祇王学区12.1% 篠原学区3.4% 北野学区13.8%  
中里学区20.7% 兵主学区0.0%

※内容については、一部不明な点は省略しています。

No.	学区	年齢	市民集会に参加しての感想	市立病院整備に関する自由意見
1		40代	結論ありきで市民を丸め込もうという形態では集会をやる価値が無いです。 病院を継続することについては、みんな意見が一致していることに安心しました。	駅前につくる意図を全く理解できない。 市の発展を止める立地選択に賛成できない。ただ、過去の土地の不正取り引きが足かせになっていることは理解できました。刑事告発するべき。
2			市長頑張ってください。	病院が必要と思います。
3	篠原	60代	今までは広報で状況などの説明は知っていましたが、本日の集会で皆様のあまりの関心がありびっくりしました。	ぜひ市立病院をつくっていただきたい！
4	野洲	70代	市職員で経営できるのか。現在でも苦しい状況であれば赤字を生むだけと考える。 市職員は市民をだまして行政している。病院経営についてもごまかすのではないかと要注意です。	
5	中里	70代	皆さんの発言を拝聞致し、何か利害関係が見えてきた。この土地で一になる人、十になる人等考えてしまう。 病院は医師が集まると発展すると聞く。なるほど。	市立病院整備については賛同致しますからその後設置場所の対して、野洲の人口の2/3の方々が住んでいるので、その利便性を考えるとこの場所が合理的だと勉強した。 (市長弁) 近い年月に路面電車(トロリーバス)や地下鉄ができる と駅前の病院はベストになると思い、大いに将来期待したい。
6	北野	70代	文化ホール(大ホール)での開催が必要であった。 意見を申し上げたかったのですが残念です。 従って、その一端を右記致します。	1. これと言った特徴のない野洲市から、中核病院がなくなれば何の魅力のない町となり、衰退するものと確信します。 2. 財政的に厳しいものは承知していますが、経営次第！知恵を出し汗をかき、病院建設を実現すべきです。 3. 立地場所は「駅前に」との議決はありますが、こだわり過ぎると可能なことも実現できなくなります。市長は「病院建設」を第一義に可能性を最大限努力願いたい。 4. 建設出来なくなった時の市長の責任は末代まで尾を引きます。 5. 心よりエールを市長に送っております。
7	野洲			野洲に総合病院は必要です。 これから高齢社会になっていくし、回復期リハ、包括リハ病床ができるのは良いと思います。 市議会が否決した理由が納得いきません。
8	祇王	60代	皆様の意見が多く、良い意見、悪い意見といろいろありましたが、もっともっと時間を掛けて進めるべきである。	今一度、全住民にアンケートを採ってから考えて頂きたい。 私は駅前に病院は反対です。よろしく。
9				安全で住みよい町として病院は必要。機能性から考えても駅前は適当と考えます。都市の価値として商業機能は殆ど郊外に移動。駅前に商業でにぎわう地方都市は減少する一方です。当方も視点を変え福祉関係を充実が良い。 病院実現の場合、スタッフの充実と共に優秀な経営スタッフの獲得が必要。 都市の価値を高める安心で住み良いことは重要

No.	学区	年齢	市民集会に参加しての感想	市立病院整備に関する自由意見
10	野洲	60代	市の考え方等、理解できました。異論はありません。議会の承認のために市民は何をすればいいのでしょうか？病院は必要という視点で議論が進まないのが残念です。	駅周辺の道路、特に朝鮮人街道の狭い細いが大変気になります。(歴史ある祇王井川もあり)病院イコールネガティブなイメージを壊しましょう。元気になれる場所です。
11	中里	70代	論点、考え、十分に納得できた。計画通り進め！！	5万人の市に病院がない。こんな市にはしてほしくない。否決した市議会議員の思いも聞きたかった！！
12	中里	60代	否決議員の本音を聞きたかった。(具体的に)本日の集会で否決を可決に出来るのか？それが不安！	市民の負担を考えてください。良い医師と良い設備を願う。
13	祇王	70代	集会に参加して詳しく説明があり、よくわかった。	ぜひとも病院は作っていただきます様お願いします。反対されている方々は野洲市に病院はいらないとする考えですか。
14	祇王		市からの細部に渡った説明で良かった。ぜひ、この計画を進めて欲しい。本日参加された一部の人の意見にとらわれずに、ぜひ市民全体の考えを重きにおいて進めていって下さい。	野洲市の中核医療を担う病院としては是非必要だと思う。少数の議員の反対があったとしても、市民の願い(民意)をくんで進めて欲しい。必要により市民全体に民意を聞くことも良いのでは(住民投票しかり)そこまでいかないことを願いますが。駅前の公共性を考えれば、駅前の病院建設に最適だと思う。
15	野洲		意見は多々あり非常に良いと思います。市立病院を建てるなら、よく御考慮される事が必要だろう。問題は次々と開発される器機を十分に利用出来ない医者が多いことを考える事。(例)今なおX線の照射時間すらまちまちで私は大変な目に今あっている事がある。	新しい器機が次々と入る様なら全く意味のない事であり、税金のみがアップし不良病院となろうし、高齢者が4人に1人の時代をどうするのか。死ねという事か。まず、高齢者問題をどうするか。私なら近江町(金沢)にあり市民の台所として非常に良い、これを野洲に作る事が良いのではないか。
16	野洲	50代	野洲病院の駅近にするメリットは理解できましたが、どのような病院にしたいかそのイメージをもっと視覚的3Dでわかるようにして欲しい。	駅近というのは、病院のスタッフ募集には効果があると思われれます。ガイアの夜明けで見たのですが、病院というイメージを変える名古屋の病院でした。駅から病院へその待合室を通る、手作りのこだわりのパン屋さん、カフェ、それで成功している病院があることをもっと市民に伝えるべきです。それを参考にした病院のイメージをシミュレーションすべきだと思います。病院のイメージを変えた病院をつくるべきです。それであれば、反対する人も納得すると思われれます。
17	野洲	70代		大賛成です。実施をお願いします。*車社会で駅近を反対する意見がありますが、駅近に市民病院は大切です。岡山市市民病院も駅近で建設中。CO2減のため、電車通勤が推進されています。大津日赤病院の看護師は大津駅から多くの人が通っています
18	祇王	70代	立地の問題について質問があったが、市長の見解を理解していない方がいたが、市全体としての広い視野を持ってほしいと思った。	市民の安心安全を守るための施策として健康管理は大切なことであり、市として積極的な取り組みが必要。そのためには市立病院が必須条件ではないかと思います。
19	北野	50代	前回の集会では、10~15名だったと思います。今回の多人数にはそれ以上の思いがある事を受け止めていただきたいと思っています。	以前の集会の時、お話しいただいたと思いますが、「病院へ行かなくても良い病院造り」の話をもっと理解しやすい形で市民に示してください。
20	三上		意見にもありましたが次世代には大きな市民の財産になると思っています。市がアサヒビールから購入する時点、また、それ以前のことなど、駅前住民の方のご意見をお伺いして、やはりこの駅前に立地することに賛成であり、よりよい市民病院になることを願っています。ぜひ早い決定になることを期待します。	市民のための総合病院になることを、そして、市民の命を守って頂きたい。そのために議会の方全員がご協力していただくことを願います。税金を上げることは反対です。

No.	学区	年齢	市民集会に参加しての感想	市立病院整備に関する自由意見
21	北野	70代	野洲病院は絶対あるべきです。進めることをお願い致します。	なるべく交通の便利の良い所。駅の近くか今の病院の近くがいいと思います。絶対に野洲病院は今後の為に必要です。(私自身高齢です)
22	中里	70代	立地条件で反論が多かった。駅前の政治的処理が悪かった。(今までの)	実現が早くなるよう折ってます。
23	中里		意見は多かったが新しい意見は出てない。老人だけの目先の意見にはうんざりした。	病院経営の道先案内人に誰がなってくれるのか。福祉を手厚くする為に金がかかるのは当然。市民はもっと金を出せばいい。(高齢者)
24	野洲	40代	野洲駅南口に病院建設ありきで市長を含め野洲市が計画を進められている印象を改めて感じました。	市内に病院を設置することは賛成だが、現在の計画の基では市民として納得(建設費・立地案のメリットなど)しづらいところがある。可能ならば、もう一度病院整備の立て直しをしていただきたい。
25	三上		いろいろな意見を知り、勉強になった。市長がそれぞれの意見に対してしっかり説明された姿勢が良かったです。もう少し、時間が長ければ十分な意見が出たかも。	
26	中里	70代	各個人の意見としては、自分を中心に言っておるように思う。現実、外来、入院しておる人達の事を考えてもらいたい。	必ず作ってほしい。
27	野洲	60代	反対する方は何故反対か?具体的に聞き整理して対処方法を明確にしてください。	市立病院建設に賛成です。メリットデメリットの具体化をお願いします。
28			もう少し多様な意見を拾える会にしたかった。	結論ありきの議論に感じた。
29				広報やす7月号にも書いていましたが、都市開発計画税の財源確保するため、固定資産税率の上乗せの実施...とありましたが、数年前にも駅前開発でも固定資産税から...との話がありました。公平性から、マンション、アパート等住民税の上乗せが平等性があるはずですが、35年、土地、家のローンもあります。負担増はあり得ない。必要なら平等にしてください。
30	三上	70代		高度医療を行わない病院経営が本当に成り立つのかもっと具体的な提示をお願いします。また、経営を誰が行うのか、高度な医療経営手腕をもった人でないと医師は集まらないのでは?
31	中里		大変良い勉強になりました。理解出来ました。	早く良い市立病院が出来よう願っています。
32	北野	60代	市長の正々堂々の説明に理解できた。早急に具体的に進めるべき。	駅前の立地につき、看板の診療料を設立すべき。
33			駅前の再開発について、病院を切り離した計画はされないのか。	広報に「巨額の財政支援を行うことは違法です。」となっているが、地方自治法の第232条の2に「普通地方公共団体は、その公益上必要がある場合において、寄付又は補助をすることができる」となっているが、どこの根拠を持って違法といわれるのか。今後の財政負担はどのようにお考えか。
34		40代	意見がいろいろあり、参加して良かったと思います。ただ、立地に関しての話が多いのに「変わらない」んだなと思いました。今回の内容を含め、5つの論点に「投票」する制度を考えて頂きたい。今のままでは、これからの世代は納得がいきません。	立地は別として賛成です。
35	野洲	50代	よかった。ためになった。	お金を安くする。交通を良くする。

No.	学区	年齢	市民集会に参加しての感想	市立病院整備に関する自由意見
36	野洲	40代	余計な発言が多く発言する機会が無かったです。また、個別の連絡します。	予算（基本整備計画）の見直しの期間が少し短いかと思えます。抜本的な見直しを行うのであれば計画案のバターンを何通りか示していただければと思います。
37	祇王	80代	参加者が思いもよらず多数であってうれしい。	市立病院となれば、設備、医師等も現在よりも良くなり、市民の一人として、また、昭和63年から32年間余り入院等を繰り返して、現在、車椅子で自由に動き回れるのようになったのは、当時の野洲病院のお陰であります。4月11日妻の体調が急変し成人病センターへ救急車で入院したが、救急室にて現金、保険証などが無くなりましたが、何の調査もなく困っています。このような事件が起きない病院にして下さい。
38	野洲		反対意見は、感情的で具体的、財政的なものが感じられなかった。進行の時間配分への配慮がもう少しほしかった。	計画通り進めてほしい。 地元駅前区の要望を十分に聞いて進めてほしい。
39	野洲	70代		高齢化になり今迄病気もなく元気だったのですが、頻繁に病院通いするようになりました。早く建設をしていただかないと後がありません。急いで建てて下さい。お願いします。
40	北野	60代	初めて説明会に参加させていただきました。今後このような説明会があれば参加したいです。	立地についての問題、色々意見を聞きました。自分はこれからも考えていきたいと思えます。病院は必要と思えます。
41	中里	40代	今回、市民から出された意見のほとんどが駅前の病院に否定的であることを十分に考慮すべき住民投票をして再度民意を問うてはどうか。病院建設賛否→賛の場合、駅前病院賛否	病院の駅前建設には反対。駅前のにぎわいづくりに病院が必要なのか疑問。 守山市と現守山市民病院の共同経営でも良い。守山市と以前合併しようと検討した経緯からすると病院運営も一緒にしてもいい。 人口減少、高齢化による税收減少が避けられない中、将来への負担が増大するような公共事業は反対。 駅前の病院だから優秀なスタッフが揃うという説明には説得力、根拠が無い。 周辺、済生会、成人病センター、総合医療センターの医療スタッフは優秀でないのか。 野洲病院も駅に近いと思うが、この距離では無理なのか。 駅前でなければ大学病院は人材教育人員確保は協力いただけないのか。
42	中里	70代	賛否の意見は当然あると思われ。駅前の過去の経緯はあるものの、現行の計画で突き進むべきと思うようになりました。	野洲市の中核的医療病院の早期実現に向けて頑張ってもらいたい。
43	野洲			新市立病院の計画、大変結構ですが、もう一度考え直して下さるようお願いいたします。また、子どもたちの小学校が満杯です。まず学校のことを早く考えてくださるようお願いいたします。
44	野洲	70代	それぞれの立場の意見が聞けて良かった。しかし、結果的には、市提案を支持するので、市としては頑張ってください。「市民のために」をポリシーに頼みます。	論点から、5つ、よく分かる資料で良かった。高齢化社会に向けて是非原案通り病院建設してください。
45	野洲		市長から様々な過去の経過を聞いて良かった。駅前開発の迷走、商業立地が不可能ということも理解できた。	これからの少子高齢化を考えると駅前の便利な位置が良い。 コンパクトシティづくりに向けて推進を願う。 懸案事項として、特に雨の日に混雑する駅前の渋滞への懸念、今の野洲病院の経営陣に代わる、市で健全経営が可能か。
46	三上	50代		現在、駅のロータリーがとても混雑しています。（特に雨の朝）工夫して広げられる方法はないでしょうか。



No.	学区	年齢	市民集会に参加しての感想	市立病院整備に関する自由意見
47	野洲	60代	皆様のご意見を拝聴させて頂きました。山仲市長さん、日頃、ご苦労様です。頑張ってください。	野洲市も高齢化率が増えています。そのニーズに合った新病院を建設していただきたいです。オープンを待っています。
48	三上	80代	色々賛否両論で知らなかったこと等知りました。しかし、今迄同じような事では、野洲市民は幸せになれるのでしょうか。私は新しい野洲市立病院が早く建築され、高齢ですので一度と言わず、何回でもお世話になりたいと思います。 「駅前だから」という反対意見の方々も、もっと広い視野で考えていただきたい。反対意見も重視しなければならないが、この計画を認めて欲しい。	山仲市長、色々ご苦労様です。市民の生命を守る野洲市立病院の建設完成を切望します。過去の古い諸々があると思いますが、現代にふさわしい立派な医療施設の建設に期待します。頑張ってください。市民の大半は同じ思いだと思います。駅前に病院があることは、悪いこととは思いません。商業施設が出来ても、野洲の現在の人口やその他考えると決して発展するとは思いません。駅前ロータリーも助かっています。ありがとうございました。
49	野洲	70代	とにかく現在の野洲病院の存続が難しいのであれば、新しい市民病院の建設にスムーズに進んで欲しいものです。	今の野洲病院の診療形態で立ち上げて頂ければ（中核）結構です。
50	祇王	70代	参加して良かった。もっと意見が少なかったと思われる。	立地論＝南口の病院建設【反対する】 予定地を売却し（高く売れる思う）他の田畑の開いた場所へ移動してはどうかと思われる。図書館、体育館の近くが良いと思われる。
51	北野		市議会で病院否決、赤字経営など、市民の直接の意見を聴くというより否決ありきの報道が目立つなか、今日の集会は意識のあるものだったと思います。地域医療、地域の発展を考えているのは議会議員でなく市民であることを実感しました。	よりよい医療、高度先進医療、または専門的技術の高い（眼科、聴覚、外科など）高い志のある病院づくりを希望します。（ただ医師の確保は課題ですが、課題解決は市の使命でありますので）。また、医療、教育を重視しない街づくりは発展性、夢のない、活気のない街になると思います。文化、商業、農業、教育、あらゆる面で市民が誇りの持てる、未来に生き残る街づくりに、市民、市議会ともに力を合わせていただきたく存じます。市民の立場からの街づくり、病院作りを希望します。
52		70代		高齢化社会を向え、地域医療の拠点が無くなることは問題である。都市基盤整備委員会、病院整備委員会で何回も数年に渡り検討会を開き、整備が決定されたことが覆るのは言語道断である。駅前に反対される方は実際に駅前をどのように計画、整備しのか具体案を示してほしい。
53	野洲	45	市議会議員さんしっかりして欲しいですね。	市民投票をして、若い世代の意見を反映して欲しい。市民投票をすれば大阪都構想のように皆が関心を持ちます。しっかり説明すれば若い世代は賛成するでしょう。
54	中里	80	今日は説明が良く、よかった。	野洲市立病院を立てほしい。
55				病院の改築には賛成。場所は絶対反対。将来の野洲をもっと考えてほしい。
56	野洲	50代	住民（納税系）の意見を聞くという素晴らしい機会に感謝致します。今回の現状説明に有難いのですが、市の説明が中心で住民の意見はもっと早い段階に定期的に行うことが必要ではないのでしょうか。	野洲に病院は絶対必要だと思いますが市立病院としてやっていく必要があるかどうかは疑問が付きまます。全国の病院の経営は90%以上が実質赤字、公立病院に関しても、大津市民の赤字、福岡県の県立病院の開院。国の施策として病床数の現使等、病院経営に苦しい所だと思います。市民病院としてやられるのは賛成ですが、もっともっと詳しく検討してやってくださることをお願いします。それと経営の方針、目指す具体的な金銭等は資料でお願いしたいです。

No.	学区	年齢	市民集會に参加しての感想	市立病院整備に関する自由意見
57	野洲	30代	このような場に初めて参加させて頂きました が、いろんな意見を聞いて良かったと思っ ています。たくさんのややこしい事象が過 去にあったこともわかり、次世代に引き 継がないように精算して頂きたいと思 いました。	新病院には賛成です。自分の健康は自 分で守る意識をもっと持てるような地 域づくりをして頂いて、病院は緊急の 時以外必要でないような町づくりを目 指して頂きたいです。
58	北野			駅近くに公共施設を持つてくるとい う案は良いことと思います。ありきた りの街にある大型商業施設よりずっと 落ちついた良い街になると思います。 若いパパやママは野洲が草津や守山 の駅とは違ったグリーンの多いスペ ィアスでユニークな野洲駅を期待して ます。
59	野洲	70代	実行に対する鋼鉄の意志が市長として 必要であり決意されたいと思います。指 向性、誘導性をもっていってください。	ある議員の議会報告の中に整備費84 億円と今回の76億円となるようされ たのと違いがある。どう違うのか。
60	祇王	70代	病院を駅前かその他が良いかに分れて いる。	病院は必要です。
61			よかった。	賛成です。
62	篠原	60代	市民病院を建設して下さい。	総合病院として処課の充実をすすめて ほしい。
63	中里	70代	行政と議会がぎくしゃくしている。頓 挫した状況をどう進めるのか不明。	
64	北野	70代	書き切れません。	都市計画税導入が先にあるべきです。
65	野洲	70代	会場が(小ホール)では狭いと思いま した。	野洲病院建設には賛成です。市民の住 民投票で決めれば良いと思います。
66	中里	50代	初めて参加しましたが、感情的な内容 がありすぎて、発言に気をつけて欲 しい。	病院建設には賛成です。経済的な内容 があつて、駅前になつた事も理解でき ます。
67	野洲	60代	市民と行政に大きなズレがある。	高齢化社会に向けて、野洲病院の再 生は重要課題である。しかし、なぜ野 洲の一等地の駅前なのか。駅前一等 地の利用を再構成よ。
68	野洲			中学生の娘がいます。 「今日お母さんが野洲病院の代わり の市民病院を作るかという話し合いに 行くねん。」と子供達に言ったところ、 「えっなくなるの。そらあかんやろ。」 5万人もいる町やのに」と、そこに いた子供達がびっくりして言ったそ うです。 何の細かいことももちろん知らない子 供達ですが、将来の野洲市を担って いく子供達の意見です。 大人になりこの町で子供を生み育て ていってくれるためにも、子供達の 意見を書かせてもらいました。